



心ゆたかで かしく たくましく

ひらきた



学校
HPは
こちら
から



宇都宮市立平石北小学校 学校だより 令和6年度6月号 発行者 学校長 二宮 昭義

「心ゆたかで かしく たくましく」を目指しがんでいます！

4/25 (木) 1年生 通学路の歩き方

学校から郵便局までの往復を、交通ルールを守り安全に気を付けながら歩くことができました。



5/1 (水) 2年生 蓮の栽培学習

毎年お世話になっている印南洋造様からご指導をいただき、栽培の仕方を教えていただきました。



5/2 (木) 新入生歓迎会・いじめゼロ集会

温かい雰囲気でお迎えしました。平北しんじゃーが登場し、いじめゼロを宣言しました。



5/8 (水) 地震・火災対応避難訓練

「おかしもち」の合言葉を守って、安全に素早く避難することができました。



5/10 (金) 1～4年生遠足 公共のマナーを守りながら、友達と協力して活動できました。



5/26 (日) ~27 (月) 6年生修学旅行

1日目は鎌倉班別活動、2日目は鈴廣でかまぼこ、ちくわ作り、横浜中華街でランチ、カップヌードルミュージアムでマイカップヌードルを作りました。



今月の「心がほっこりしたお話」

修学旅行の宿泊先「大磯プリンスホテル」で、私（校長）がエレベーターに乗ったときのことです。すでに乗っていた若いカップルから「修学旅行ですか？」と声をかけられました。

女性から「少し前にエレベーターに乗っていたのですが、エレベーターが止まり降りようとしたら、(平北小の)子どもたちが待っていました。するとその中の一人が『降りる人優先だよ』と声をかけ、子どもたちがみんなで『どうぞ』と出口を開けてくれたのです。いい子たちですね。」と話してくださいました。周囲の方に気遣いができる子どもたちの態度が、うれしかったです。

令和6年度 平北プロジェクト（本校教育の重点）

教育目標

「心ゆたかで かしこく たくましく」
【目指す子ども像】 思いやりがあり協力し合える子
進んで学び自ら考える子
心と体をきたえる子

R6 学校経営方針を基に、重点化したものをまとめました。※本プロジェクトの取組は状況に応じて変更する場合があります

目指す学校の姿

「活気あふれる地域の学校」

平北プロジェクト4

◇プロジェクト1「さわやか生活プロジェクト」〈心ゆたかで〉

- 今年度の目標【重点】 ◎望ましい集団づくり（不登校やいじめのない温かな人間関係づくり）
◎互いを認め合い、励まし合う指導を通した、自己肯定感・自己有用感の育成

○主な具体的取組

- ・児童会や地域学校園、地域協議会と連携を図った「さわやかあいさつ運動」等の実施
- ・望ましい生活習慣の定着「ひらきた よい子の一日チェックリスト」による振り返りの実施
- ・特別活動を通して「思いやりの心」や「協調性」、「自己有用感」等の育成
- ・児童一人一人のよさについて理解し、互いに認め合い、励まし合えるような指導の徹底
- ・いじめゼロ集会や学校生活に関するアンケートによる問題行動等の未然防止・早期対応 等

◇プロジェクト2「いきいき勉強プロジェクト」〈かしこく〉

- 今年度の目標【重点】 ◎楽しく分かる魅力ある授業の実践
◎読書活動の充実と語彙力の育成

○主な具体的取組

- ・学校課題「自分の考えをもち、ともに学び合う児童の育成」
～対話的活動を効果的に取り入れた授業づくりを通して～
- ・宇都宮モデル（はっきり・じっくり・すっきり）による授業力向上
- ・特別支援教育の視点を生かし、個に応じた指導の工夫による基礎基本の習得
- ・ICTの有効活用・情報活用能力を育成する教育の充実
- ・読書活動（朝の読書、読み聞かせ、家読、ブックトーク等）の推進
- ・家庭と連携・協力した家庭学習（自主学習等）の推進 等

◇プロジェクト3「すくすく体プロジェクト」〈たくましく〉

- 今年度の目標【重点】 ◎健康な心と体をつくる
◎健康や安全への配慮や判断力の向上

○主な具体的取組

- ・教科体育の授業におけるサーキットや補強運動の実施による体力向上
- ・体育的行事（運動会）や各種検定（鉄棒・水泳・持久走・縄跳び）に向けた組織的な活動の実施
- ・各運動領域における、一人一人の伸長を図るための記録（「平石北のたくましい子」）の活用
- ・朝食・睡眠・メディア利用など、家庭と連携した健康的で規則正しい生活習慣の確立
- ・栄養士と連携した食育指導の充実
- ・健康・安全意識への配慮と判断力の向上 等

◇プロジェクト4「人や自然との触れ合いプロジェクト」〈特色ある学校づくり〉

- 今年度の目標【重点】 ◎人や自然と触れ合う、体験活動の充実
◎人との豊かな関わりをもち、社会性を育む

○主な具体的取組

- ・「生命を尊重する心」や「豊かな心」を育てるための教育活動の充実（各教科・総合など）
- ・生命尊重の心を育てる植物の栽培活動等の実践（学校農園・教材園など）
- ・効果的な体験活動の充実や、専門的な外部講師による出前授業の実施（校外学習・交流学習 など）